

2021年1月27日

関係者各位

九州社会人サッカー連盟
理事長 村瀬 勇

藤井杯 KYFA 第13回九州社会人(0-35)サッカー大会の中止について

前略

昨今の九州地域における新型コロナウイルス感染再拡大に伴い、先日福岡県に緊急事態宣言が発令され、また宮崎県・熊本県においては県独自の緊急事態宣言が発令されるなど、九州の各自治体において新型コロナウイルス感染対策が強化されております。現時点におきましては、県外との交流制限に留まらず、不要不急の外出自粛が発出されるなど、人流を減少させることで感染拡大を防ぐ対策が全県で行われている中において、協議を重ね検討しましたが、地方における感染拡大状況や医療体制のひっ迫など生活の根幹に関わる多くの問題が蓄積されていく状況です。

このような状況から一般社団法人九州サッカー協会より主催事業の延期及び中止の要請がありました。

これを受けて九州社会人サッカー連盟で協議を行った結果、大会に関係する方々の生活の安全や安心を確保する為に本大会の開催を再度延期の判断を決定しました。

可能な限り開催する方向で開催県や他県での開催も視野に入れ、また昨今の状況も勘案し協議を重ねた結果、本大会の開催を中止することを決定しました。

大会を目前に控え、これまでも準備で大変なご苦勞をいただいていたことは十分に承知しておりますが、今回の判断もサッカーに関わる皆様の安全安心を第一に考えた苦渋の選択とご理解いただければ幸いです。

尚、次年度開催される日本スポーツマスターズ大会への出場チームについては、2021年4月3日に開催予定の九州社会人サッカー連盟理事会において決定させていただきます。

この先も決して明るい見通しが立っている状況ではありませんが、九州のサッカーにおいて感染を拡大させないとする強い想いをもって当連盟運営に尽力して参りますので、今後ともご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

草々